

事務事業評価(平成28年度に実施した事務事業)

共通番号	部	所属名	款	項	目	実施計画事	事務事業名	事業の目的	H28 事業概要	H28 事業実績	H28決算見 込額	活動指標名 (業務量的指標)	単 位	H28 目標	H28 実績	H29 目標	事業の 進捗	必 要性	有 効性	効 率性	優 先性	総合 判定	判定理由	事業の 方向性
265	環境部	環境課	04	01	03	★	火葬場管理運営事業	最期のお別れの場にふさわしい施設として、適正な維持管理を行う。	火葬予約の受付施設、設備等の維持管理	火葬件数 175件	24,583	火葬件数	件	200	175	200	B	A	A	B	A	A	火葬業務は行政の所管する事務であるため、継続して実施する。市内に2箇所、同様の施設が存在するため、効率性は「やや不良」。	継続
266	環境部	環境課	04	01	03	★	新居斎場管理運営事業	最期のお別れの場にふさわしい施設として、適正な維持管理を行う。	火葬予約の受付施設、設備等の維持管理	火葬件数 402件	34,068	火葬件数	件	350	402	350	B	A	A	B	A	A	火葬業務は行政の所管する事務であるため、継続して実施する。市内に2箇所、同様の施設が存在するため、効率性は「やや不良」。	継続
267	環境部	環境課	04	01	03	★	斎場整備事業	新居斎場を利便性の高い施設とするため、斎場周辺の環境を整備する。	新居斎場周辺道路の整備 地元からの要望事項の対応	新居斎場進入用地買収	5,706	当該年度の計画に対する事業の進捗状況	%	100	89	100	B	A	A	A	A	A	斎場周辺の環境整備として進入道路の整備が必要であるため。	継続
268	環境部	環境課	04	01	03		墓園管理運営費	既設利木墓園の適正な維持管理と宗派を問わない墓地の整備の検討を行う。	利木墓園内の除草など、墓地としての環境を良好に保つとともに、石碑未設置の区画利用者に対しても適正な管理を指導する。	利木墓園の維持管理 利木墓園利用申請の受付、許可事務 新たな墓園整備の検討	105	墓地管理基数	区 画	561	561	561	A	A	A	A	A	A	既有利木墓園は市営墓地であるため、永久的な維持管理が必要である。	継続
295	環境部	廃棄物対策課	04	02	03	★	し尿処理事業費	市内約2,600ヶ所の汲取りトイレのし尿収集を効率的に進め、衛生環境の向上と公共用水域の水質保全を図る。	市民からの申し出によりし尿収集運搬を行う。(年間約12,000件)	し尿汲み取りを11,778件、1,761k2実施した。	178,688	汲み取り適正実施率 (適正処理件数) / (申請件数)	%	100	100	100	A	A	A	C	A	B	し尿収集運搬は市の自治事務であるため継続して実施している。 汲み取り世帯の減少に伴い、収集作業効率が低下している地域があり、取組方法の改善が必要となっている。	継続
296	環境部	廃棄物対策課	04	02	03	★	し尿処理費	し尿や浄化槽汚泥の処理を適切に進めるため衛生プラントの効率的な運営に努めるとともに市内の衛生環境の向上と公共用水域の水質保全を図る。	①衛生プラントの安全かつ効率的な管理運営を実施する。 ②衛生プラント施設の大規模改修を実施する。(H25契約～H28完工) 改修前:好気性消化・活性汚泥処理方式 処理能力115kl/日 改修後:標準脱窒素処理方式 処理能力84kl/日 ③浄化槽管理者に対する啓発等県支援を行う。	①設備修繕5件、設備点検整備4件等実施した。 ②施設改修工事の内、活性炭吸着塔の新設等及び総合試運転を行った。 (工期:平成26年2月28日～平成28年8月31日) ③浄化槽パトロール30件及び新規設置者に対する浄化槽管理講習会を実施した。	443,101	ランニングコスト率 (基準年:平成23年度) (年間処理費用) / (年間搬入量)	%	100	105	100	A	A	B	B	A	B	老朽化し設備的に限界にきていた衛生プラントについて、運転を継続しながら大規模改修工事を行った。	継続
297	環境部	環境課	04	03	01	★	環境保全調査指導事業	市民の健康保護及び生活環境の保全のため、環境調査を実施し、公害防止の早期指導を行う。	市民生活の基本となる「環境」を保全するため、河川水質調査、騒音測定等の分析調査を行う。	【水質】河川水質調査(市管理河川7河川)、河川通日調査(4河川、年2回、24時間調査)、河川流域調査(4河川、年2回調査) 【騒音】環境騒音調査(市内75箇所)、道路騒音調査(6路線、12測点)、自動車騒音常時監視(3路線、区間延長14.7km)	7,877	水質汚濁の環境基準達成率	%	100	100	100	A	A	B	B	B	A	水質汚濁防止法、騒音規制法、大気汚染防止法、悪臭防止法に基づいて調査していく。法に基づき規制する必要がある。	継続
300	環境部	環境課	04	03	01		自然環境保全事業	優れた自然の風景地を保全するとともに、有害鳥獣の対策及び野生動物植物の保護を図る。	静岡県立自然公園内の適正な利用を図るため、許可、届出受理、県進達を行う。 野生鳥獣の保護や有害鳥獣による農作物等への被害を軽減するため、許可を行う。	・静岡県立自然公園事務 許可件数:4件、届出受理件数:3件、 進達件数:6件 ・鳥獣保護 飼養許可件数: 2件	11	飼養許可更新率	羽	4	2	5	B	A	A	A	A	A	権限移譲事務のため、事業を継続する必要がある。	継続
370	都市整備部	土木管理課	08	03	01		河川愛護事業	安全で快適な河川環境を保持するため、地域住民の参加による河川美化運動の推進	地域住民の参加による河川美化運動に係る経費で、主なものは河川愛護事業に対する交付金と借り上げ料である。	40自治会 延72回 21,840人参加 草刈作業等(作業延長23,310m、作業面積73,450㎡)	8,596	参加者数	人	21,000	21,840	21,800	A	A	A	B	B	A	今後もより一層の参加者の拡大につとめ継続して実施する。	継続
371	都市整備部	土木管理課	08	03	01		河川・排水路維持補修事業	安全で快適な生活環境の保全を図る。	河川施設等の維持管理。	排水路・護岸の修繕 排水路の浚深・清掃	18,766	修繕工事等の実施件数	件	18	18	16	A	A	A	B	A	A	安全で快適な生活環境の保全を図るため、継続して実施する。	継続
386	都市整備部	土木管理課	08	04	03		都市下水道管理費	安全で快適な生活環境の保全を図る。	都市下水道の維持管理。	マンホールの修繕 ガードパイプの塗装・修繕	895	修繕工事等の実施件数	件	3	2	2	A	A	A	B	A	A	安全で快適な生活環境の保全を図るため、継続して実施する。	継続